

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

(省令で定める基準単位数を満たす単位分科目のみ抜粋)

学校名：学校法人三幸学園 札幌ビューティーアート専門学校

学科名：美容科

授業科目名	単位数
美容実習 I -A	3
美容実習 I -B	3
合計	6

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	実技	科目名	美容実習 I - A		
必修選択	必修	(学則表記)	美容実習 I - A		
開講				単位数	時間数
年次	1年	学科	美容科		90
使用教材	ワインディング教材一式 衛生教材一式 改正美容師実技試験課題 衛生と技術の解説 三幸学園オリジナル実技マニュアル VR		出版社	公益財団法人 理容師美容師試験研修センター	

科目の基礎情報②

授業のねらい	美容師国家試験第2課題ワインディング技術について基礎を理解し習得する				
到達目標	美容師国家試験第2課題ワインディング技術の基礎知識及び国家試験合格基準を目指す				
評価基準	総まとめ40% まとめ30% 提出物20% 授業態度10%				
認定条件	<ul style="list-style-type: none"> ・出席が総時間数の5分の4以上ある者 ・成績評価が2以上の者 				
関連資格	美容師国家資格(実技)				
関連科目	美容技術理論 I・美容実習 I - E				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。				
担当教員	渋谷久美子他	実務経験	○		
実務内容	美容室で美容師として勤務				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	新入生オリエンテーション	授業目的、評価基準、授業ルール説明、教材確認(道具名称・扱い方・管理方法)、机上セッティング、ウイッグの取り扱い、コームワーク、縦スライス、横スライス、二重ゴム、分け取り、姿勢、体の使い方、構成習得、国家試験衛生
2	ワインディング	コームワーク、縦スライス、横スライス、二重ゴム、分け取り、ブロッキング構成習得、復習強化、姿勢、体の使い方、ブロッキング計測15分
3	ワインディング	ブロッキング構成習得、復習、強化、ブロッキング計測15分～13分、センター導入 上巻き導入、姿勢・体の使い方・目線・立ち位置
4	ワインディング	ブロッキング構成、計測13分～10分、センター導入、上巻き復習・下巻き導入
5	ワインディング	ブロッキング構成、計測10分、上巻き、下巻き、センター巻き、復習、強化
6	ワインディング まとめ	ブロッキングまとめを実施する 計測10分、コームで取るブロッキング(12ブロック)導入 計測15～13分、センター強化、(センター15分)計測1本60秒、フロント導入、構成
7	ワインディング	ブロッキング(コーム、12ブロック)計測10分、センター強化、(センター15分)計測1本60秒 フロント復習、強化、右バックサイド～ネーブ導入

8	ワインディング	ブロッキング(コーム、12ブロック)計測10～8分、センター強化、(計測センター12分～13分)計測1本約50秒、フロント、右バックサイド復習、強化、右サイド導入
9	ワインディング	ブロッキング(コーム、9ブロック)計測8～6分、(センター計測11分～12分)計測1本約45秒、フロント、両バックサイド～ネープ復習、強化、サイド復習
10	ワインディング	ブロッキング(コーム、9ブロック)計測6～5分、(センター計測10分～11分)計測1本約40秒、フロント、両バックサイド～ネープ強化、サイド復習
11	ワインディング	ブロッキング(コーム、9ブロック)計測5～4分、(センター計測10分～11分)計測1本約40秒、フロント、右サイド復習、左バックサイド～ネープ導入
12	ワインディング	ブロッキング(コーム、9ブロック)計測4～3分、(センター計測9分～10分)計測1本約35秒 フロント、右サイド復習、左バックサイド～ネープ復習、サイド導入
13	ワインディング	ブロッキング(コーム、9ブロック)計測4～3分、(センター計測9分～10分) 計測1本約35秒全頭復習、左サイド復習、強化
14	ワインディング 総まとめ	ワインディング総まとめを実施する 計測ブロッキング(コーム、9ブロック)4分 全頭巻き35分
15	総合授業	前期振り返り

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	実技	科目名	美容実習 I -B		
必修選択	必修	(学則表記)	美容実習 I -B		
開講				単位数	時間数
年次	1年	学科	美容科		90
使用教材	シャンプー教材一式 美容技術理論 I		出版社	公益財団法人 理容師美容師試験研修センター ユアサポート	

科目の基礎情報②

授業のねらい	シャンプーイングの目的と頭皮毛髪の基本的知識を習得し、施術内容によるシャンプーイングの違いを知る				
到達目標	シャンプーイングの目的を理解しシャンプー技術のプロセスを身に付ける				
評価基準	シャンプー: 総まとめ25% まとめ15% 授業態度10% 各校フリー: 総まとめ25% まとめ15% 授業態度10%				
認定条件	<ul style="list-style-type: none"> ・出席が総時間数の5分の4以上ある者 ・成績評価が2以上の者 				
関連資格					
関連科目	美容技術理論 I				
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・原則、この科目は対面授業形式にて実施する。 ・この科目は「シャンプーイング」「各校フリー」の2領域に大別されるため、以下「各回の展開」は、領域別に記載する。 				
担当教員	山下真奈他	実務経験	○		
実務内容	トータルビューティーサロンにて勤務				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開【シャンプーイング】

回数	単元	内容
1	新入生オリエンテーション	授業目的、評価基準、授業ルール説明、教材確認(道具名称・扱い方・管理方法) シャンプー台の利用の仕方、シャンプー知識
2	シャンプーイング	ブラッシング、シャワーヘッドの使用法、シャンプープロセスの理解
3	シャンプーイング	シャンプーのプロセスの復習
4	シャンプーイング	プレシャンプー
5	シャンプーイング	シャンプー手順 1シャンプー
6	シャンプーイング	1シャンプー、リンス、コンディショナー、トリートメント
7	シャンプーイング	1シャンプー、トリートメントプロセス

8	シャンプーイング まとめ	シャンプーイング まとめを実施する 1シャンプー〜トリートメントプロセス 振り返り
9	シャンプーイング	2シャンプー、スカルプトリートメント
10	シャンプーイング	2シャンプー、スカルプトリートメント
11	シャンプーイング	2シャンプー、スカルプトリートメント・ヘッドスパ(プロセス)
12	シャンプーイング 総まとめ	シャンプーイング 総まとめを実施する 2シャンプー、スカルプトリートメント 振り返り
13	シャンプーイング	ヘッドスパ(リラクゼーションマッサージ)
14	シャンプーイング	ヘッドスパ(リラクゼーションマッサージ)
15	総合授業	シャンプー技術振り返り

各回の展開【各校フリー】

回数	単元	内容
1	新入生オリエンテーション	授業目的、評価基準、授業ルール説明、教材確認(道具名称・扱い方・管理方法)
2	カラーリング基礎	明るさ・色味・デザインの知識
3	カラーリング基礎	暖色系カラーチャート作成
4	カラーリング基礎	寒色系カラーチャート作成
5	カラーリング基礎	タイプ別塗布技術の知識と実践
6	カラーリング基礎	ヘアカラーの種類、脱色剤、染毛メカニズム、色の基本ヘアカラー・ヘアマニキュア塗布練習
7	カラーリング	ヘアカラー、ヘアマニキュア塗布練習
8	カラーリング	ヘアカラー、ヘアマニキュア塗布練習
9	カラーリング まとめ	ヘアカラー塗布 まとめを実施する
10	カラーリング	ニュアンスカラー技法
11	カラーリング	ウィーピング技法(ペーパー使用)
12	カラーリング	スライシング技法(ホイルワーク使用)
13	応用	スタイル作成・フリーカラー
14	応用	スタイル作成・フリーカラー
15	総合授業	カラーリング技術振り返り